

## 【案1】 コンセプト:”こどもたちが楽しく遊べる樹木”

スタジイでどんぐり拾い、エノキで木登りなど、こどもたちが楽しく遊べる樹木を植える案です。

植樹エリア	20年後CG画像	使用樹種 ※括弧内は、花や紅葉の色	樹種選定理由	植樹本数
A; 擁壁前		<p>【常】スタジイ、アラカシ、ムクロジ            【落】エノキ、コナラ、イロハモミジ (赤)            【低】レンギョウ (黄)</p>	<p>&lt;遊べる樹種&gt;            どんぐり拾い、拾ったどんぐりで工作 (スタジイ、アラカシ)、葉っぱ入り手すき和紙作り (イロハモミジ)、木登り、オオムラサキやゴマダラチョウ等の食樹 (エノキ)、石鹸づくり (ムクロジ)</p> <p>&lt;地域に自生する樹種、関わりの深い樹種&gt;            多摩丘陵に自生する二次林構成種 (スタジイ、アラカシ、エノキ、コナラ)            エノキは一里塚などの目印にも使われていた</p>	<p>高木7本            低木;300株</p>
B; 石碑奥		<p>【低】ハクチョウゲ (白)</p>	<p>石碑周りに賑わいを持たせるため、壁側に沿って植栽するが、石碑の周囲を通行できるように空間を確保する。</p>	<p>低木;100株</p>
C; ベンチ間 三角地		<p>【落】ヤマボウシ (白)            【低】クチナシ (白)</p>	<p>&lt;ベンチ間&gt; 木陰を創出する (ヤマボウシ)            ヤマボウシ: 多摩区の木 (ハナミズキ) の近縁種            &lt;三角地&gt; 賑わいを持たせる (クチナシ)            クチナシ: 6~7月開花、10~12月に橙黄色の実            クチナシの実には薬効があり、染料や着色料に使われる</p>	<p>高木: 3本            低木: 3株</p>

※植樹する本数等は、状況に応じて若干変更になる場合があります。

# 1 案目

